

平成 30 年 5 月 25 日

各 位

仙台市青葉区一番町 2 丁目 1 番 1 号  
株式会社 じもとホールディングス

山形県山形市旅籠町三丁目 2 番 3 号  
株式会社 きらやか銀行

仙台市青葉区一番町 2 丁目 1 番 1 号  
株式会社 仙台銀行

じもと創生本業支援ファンドによる株式会社ティスコ運輸の優先株式引受  
ならびにきらやか銀行と日本政策投資銀行によるシンジケートローンの組成について

株式会社じもとホールディングス（本社 仙台市 社長 栗野 学）では、グループ傘下の株式会社きらやか銀行（以下、「きらやか銀行」という）及び株式会社仙台銀行（以下、「仙台銀行」という）と株式会社日本政策投資銀行（本社 東京都 代表取締役社長 柳 正憲、以下「DBJ」という）が共同出資する「じもと創生本業支援ファンド投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という）において、株式会社ティスコ運輸（本社 山形市 代表取締役社長 菅原 茂秋、以下「当社」という）が発行する優先株式を引き受けるとともに、きらやか銀行が DBJ との共同アレンジによる当社へのシンジケートローンを組成しましたので、お知らせいたします。

当社は、本社を有する山形県を中心に、東北から関東を主な営業エリアとする一般貨物自動車運送事業者であり、近年は、物流業界の小口化・多頻度化に対応しながら 3PL 事業<sup>(注)</sup>へ進出しています。当社が提供する物流サービスは、地域の産品を地域外へ出荷する地場企業のみならず、地域外から地域内へ消費財を供給する大手企業からも高い評価を受けており、山形県を中心とした東北圏における地域物流を支えています。

本件は、当社が更なる成長を企図して山形市内に 3PL 事業の拠点となる本社兼物流倉庫を新設するにあたり、きらやか銀行と DBJ が共同アレンジャーとなり、仙台銀行など地域金融機関等 8 行が参加する 20 億円のシンジケートローンを組成するとともに、DBJ による「特定投資業務」を活用して、当ファンドを通じた優先株式 2 億円の引き受けにより、新物流倉庫立ち上がりまでの長期安定的な資金繰りの確保と大型投資に対応した財務基盤の強化を図ることで、当社の更なる成長・発展を支援するものです。

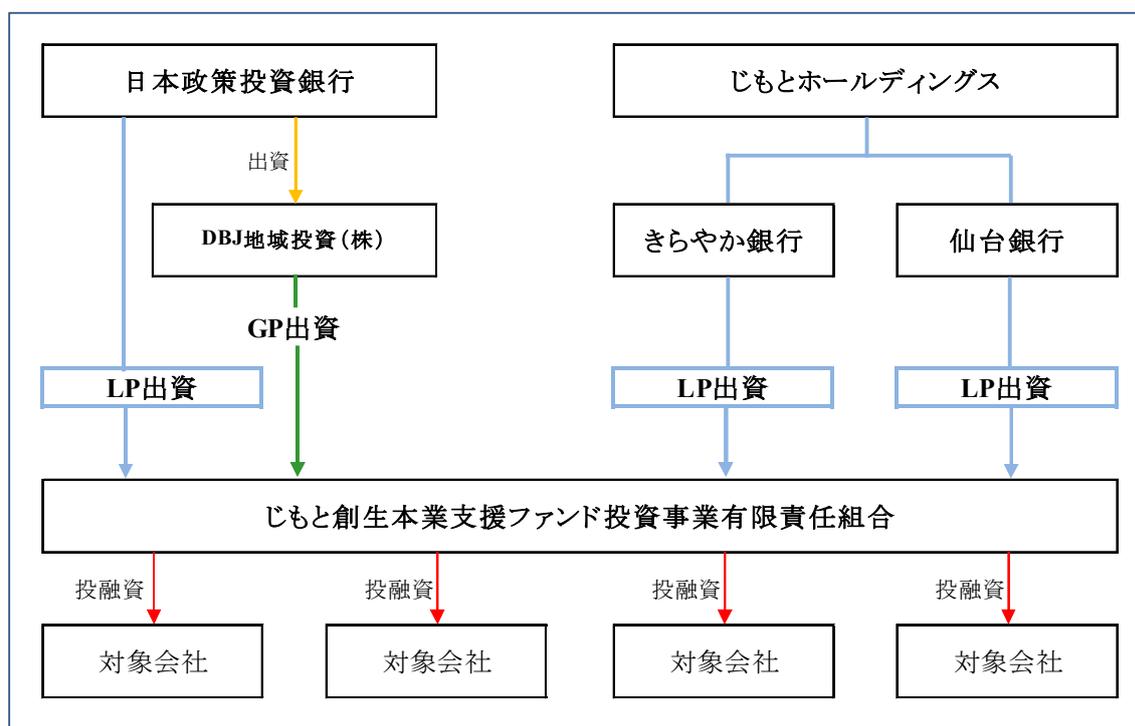
(注) 3PL 事業：3rd(Third) Party Logistics 事業の略。荷主企業の物流一括アウトソーシングを請ける業態。

※参考

【ファンドの概要】

- (1)名称 : じもと創生本業支援ファンド投資事業有限責任組合
- (2)規模 : 10 億円
- (3)設立 : 平成 27 年 10 月 16 日
- (4)出資者 : 無限責任組合員 (GP) : DBJ 地域投資(株)  
有限責任組合員 (LP) : DBJ、きらやか銀行、仙台銀行
- (5)期間 : 投資期間 3 年、存続期間 8 年 (但し、必要があれば延長を行うこともあります。)

【ファンドのスキーム図】



以上

本件に関するお問合せ

きらやか銀行 経営企画部 小林 電話番号 023-628-3896  
仙台銀行 経営企画部 柴田 電話番号 022-225-8258